

市の住宅耐震診断および 県の耐震工事補助事業の 受付期間を延長します！

市が実施する木造住宅を対象とした耐震診断および徳島県が実施する『住まいの安全・安心なりフォーム支援事業』の受付期間が11月30日まででしたが、受付期間を下記のとおり延長します。

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅（地上3階まで）で、在来軸組工法で建築され、現在居住されている住宅などが対象です。

◆木造住宅の耐震診断

【受付期間】平成24年1月20日（金）まで

◆徳島県住まいの安全・安心なりフォーム支援事業

【対象工事】平成24年2月28日（火）までに完了実績報告書が提出できる工事

【申込先】市住宅課

（市役所2階 ☎ 32・2120）

ただし、土日祝日を除く

【受付時間】午前8時30分から午後5時15分まで

詳しくは、広報こまつしま11月号または市ホームページをご覧ください。

もしもの時



園児たちを誘導する松高生ら

横須保育所で災害訓練 小松島高校へ避難

横須保育所で10月28日、地震と津波を想定した避難訓練があり、園児ら約90名が小松島高校まで徒歩で避難しました。横須保育所の教諭らが避難ルートや所要時間を確認しながら小松島高校まで引率した後、同校生徒らが園児たちを校舎内に誘導していました。小松島高校は、台風などの収容避難場所にも指定されており、災害時の避難場所としての役割も担っています。

備蓄用資材の お知らせ



大震災などの災害時における本市の備蓄用資材は、ミリカホール・和田島緑地公園・市水道課・小松島厚生福祉解放センター・目佐厚生福祉解放センター・泰地総合センター・櫛淵教育集会所の7ヶ所に保管しています。

また、市内各小学校の耐震工事完了後には、各小中学校にも備蓄用資材の保管スペースを確保し、毛布・アルファ米・ビスケット・保存水などを保管する予定です。

【備蓄用資材】飲料水・発電機・投光器・毛布
簡易トイレ・救急セット など

市防災監理課（☎ 32・2227）